

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表 (ぼらりす)

配布23名 回答22名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無記入	ご意見	担当者から
環境 ・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	3	0	1	・実際、みていないので正直分かりません。	・定員数の中ではスペースとなる活動室が2つあり、また活動内容を工夫するなどスペースを確保できるようにしております。 ・今年度、クールダウンのできるスペースを新たに確保しております。 ・保護者会や個別面談など保護者様が事業所へご来所できる機会にはお声がけさせて頂いたり、月一回配布しておりますお便りにて活動写真を掲載するなどの工夫を今後も行っていきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	19	2	0	1	・実際、みていないので正直分かりません。 ・日々の利用人数に対する職員の配置人数がわからない。	・当事業所では基本、児童2名に対して、職員1名以上の配置で行っています。 ・全職員のうち保育士2名、児童指導員5名が勤務しており、一定の経験者や専門性を持った職員が子ども達と関わっております。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	18	3	0	1	・実際、みていないので正直分かりません。	・現在、スロープや手すりは設置されていませんが、必要な児童が来所となれば随時検討し、早急に対応したいと思います。
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	20	2	0	0		・毎日のミーティング等で、放課後等デイサービス計画書を基に支援方法や改善策を話し合っています。 ・前期および後期と支援計画を作成後は、研修機会を設けて全職員へ伝達するようにしております。 ・全職員がこのことについて、より検討していただける方法を今後も考えています。 ・日々の活動場面では、時間を決めて遊ぶ活動や個別の活動を取り入れており、固定化しないよう工夫しております。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	20	2	0	0		・季節ごとのイベントも実施しており、計画や準備も含めて子ども達で行えるよう工夫しております。 ・子ども達が主体となる活動、遊びを今後も考えていきます。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	13	3	1		・普段の活動の中で、近くの公園などで地域の子ども達と関わる機会があります。
保護者 への 説明 等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19	3	0	0		・年2回以上の保護者面談等で説明をしています。また、日々の送迎時や電話での質問に説明しております。 ・次年度以降ご利用時間の変更もあご不便をおかけいたしますので、今後も丁寧に説明するよう努めてまいります。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができているか	19	2	0	1	・子どもの成長と一緒に見守ってくださり感謝しています。	・日々の送迎時や電話・メール等で情報の共有をおこなっています。 ・個別面談や関係機関との担当者会議の場では、特に丁寧に伝えよう心がけております。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	21	1	0	0		・保護者面談等で機会を設けております。 ・随時、保護者からの悩みなどについて相談を受け付けております。 ・相談支援事業所と協力しながら、関係機関が集まって話し合いを行える場を積極的に作るよう心がけています。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	19	3	0	0		・今年度は平日の午前中に保護者様が集まれる機会を作らせて頂きました。また、「ぶりずむ」の保護者様にもお声がけし、参加を促しております。 ・参加出来なかったご家庭にもアンケートをとり、次回の開催の参考にできるよう工夫してまいります。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	18	3	0	1	・わかりません	・いただいた苦情については、その都度記録を残し、内容によっては仙台市など行政に相談するなどしております。 ・苦情対応マニュアルに沿って迅速に対応していきたいと思っております。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19	3	0	0		・日々の活動記録や保護者面談記録など書面で残し、情報の伝達漏れがないよう努めております。 ・子どもたちからの発信機会や要望などの確認のため、ご本人とも個別面談を行っております。

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	20	2	0	0		<ul style="list-style-type: none"> ・毎月、児童の様子を通信として発行しています。 ・ホームページを通しての発信の他に週1度ブログで活動内容を配信しております。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	21	1	0	0		<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報については書面で残り、適切に配慮できるようにしております。
	非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	20	2	0	0	
⑯		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	4	0	1	・わかりません	<ul style="list-style-type: none"> ・職員間での避難訓練はおこなっています。 ・今後、これまでとは別に緊急時の対応について訓練をする機会を考えていきます。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	21	1	0	0	・とても楽しくしています。	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが楽しめるような活動の企画をこれからも考え実施していきます。 ・活動以外にも、子ども達が普段感じている思いなどを伝えてもらえるよう職員教育に努めてまいります。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	21	1	0	0		<ul style="list-style-type: none"> ・児童を中心に考えて、できることを増やし、自信に繋がるような取り組みをおこなっております。 ・今後も、子ども達や保護者への支援につながるような研修等に参加し満足していただけるよう努めてまいります。

事業者向け 放課後等デイサービス評価表（ぱらりす）

保育士2名、児童指導員5名、指導員3名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無記入	改善目標、工夫している点など
環境 ・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	4	1	0	・遊びのスペースとロッカーとが一緒になって狭く感じる時があるので、遊び中、配慮や声掛けが必要。 ・利用する人数によっては長机や丸テーブルなどを配置しスペースを有効利用するようにしている。
	②	職員の配置数は適切であるか	9	1	0	0	・児童2名に対して職員が1名になるような配置を基準に、利用する児童や状況に応じて増員の配置をしています。 ・人員配置基準は満たしていますが、状況によって一人の利用者様に二人で対応する時がありその際には手薄感があります。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	5	3	0	・現在、スロープや手すりは設置されていませんが、必要な児童が来所となれば随時検討し、早急に対応したいと思えます。 ・段差も多く、手摺も少ないです。 ・多少、段差がありますが利用者様の方が慣れていらっしゃるような感じます。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	4	0	1	・常勤職員が中心となって支援内容の振り返りなど業務改善の話し合いを行っています。また、話し合ったことについては、ミーティングの場で報告しそこでも意見を聞いています。 ・いかなる時も否定しないを基本とした話し合いを行っていただきたいと思います。 ・社員以上が計画し共有する場面が多いです。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	2	0	1	・保護者等向け評価表の他にも、保護者懇談会などでアンケートを行い業務改善の話し合いで議論しています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	1	0	1	・毎年3月に当ホームページで公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	6	1	1	・外部評価はまだ行っていません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10	0	0	0	・積極的に時間を設けています。 ・月1回程度の社内研修を行っています。 ・オンラインも含めて外部の研修へも積極的に参加していきたいと思えます。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	0	0	0	・事業所独自の活動の様子をまとめた様式（現状確認表）を作成しており、モニタリングの時にはそれを参考資料の一つとし様々な視点で作成できるようにしています。 ・管理者を中心に行われています。
	⑩	子どもの適応行動状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	3	0	1	・全ての職員が子ども達の状況を同じ認識で把握できるように、職場内研修以外にも現状確認表などを共有する場を設けていけるよう努めてまいります。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	4	0	1	・基本、常勤職員が中心に活動プログラムを立案し、日々のミーティングで意見を集約しています。 ・すべての職員が活動内容の立案に関与できるよう工夫していきたいと思えます。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	0	0	1	・活動内容が現状とあっているか定期的に見直しを話し合っています。また、ミーティングで意見を聞き反映するようにしています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	1	1	1	・長期休暇の活動については、年間計画を事前に考えた上で、事前に課題を設けて実施していきます。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	1	0	1	・児童それぞれのスキルや課題に合わせて設定するようにしています。 ・子ども個々の能力に沿った活動を考え実施していますが継続や達成が課題と感ずります。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	2	0	0	・管理者が中心となって行われています。 ・放課後の時は時間を決めほぼ毎日行われています。 ・長期休暇期間の時は、職員の出退勤が違うためそろって伝達しあうことが難しく、その部分で課題が残ります。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	4	2	1	・支援終了後に時間を作るのが難しいので、次の日のミーティングで振り返りも行い共有しています。 ・活動日誌を用意し、日々の様子などを記録し全員が閲覧共有できるようにしています。 ・上記項目同様、伝達不足が見られるため課題となる部分です。	

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングや研修の場を設けるなど、ケア日誌の取り方を全員で勉強しています。 ・個別支援計画を把握したうえで、それに沿った記録の取り方や、支援の検証などについては全職員が徹底しているまでとは行かない為、研修の場を活用していきたい部分です。 	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回以上はサービス計画の見直しを行なっています。 ・今年度は3～4ヶ月に一度と頻度を高く、より実態にあった支援計画の作成ができるよう計画ができましたが、実施できないこともあり職員の業務内容も含め改善する部分と思っています。 	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	5	4	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・日々おこなっている支援が総則に準じています。 ・ガイドライン改定のごも考え、職員が学ぶ場を作っています。 ・既存のガイドラインおよび改定案を事業所職員に渡し理解促進に努めました。一方で、まだまだ学ぶ場が不足していると 	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援管理責任者が出席し、意見交換などを活発に行っています。 ・管理者は、よく子どもの行動分析や家庭での様子を把握した上で出席している。 ・今後は、児童発達支援管理責任者基礎研修を受けた職員も出席するなどし育成にもつなげていきます。 	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	7	2	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様や学校の先生方のご協力もあり、下校時間の変更があった時でも連絡をいただけるような連携が増えてきています。一方で、学校へお迎えに伺ってから欠席していると知られることもあり、連携不足を感じる部分がありました。 	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	4	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・現在は医療ケアが必要なご利用様はおりませんが、医療や介護の知識のある職員が必要と感じる時があります。 	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	5	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所をご利用している場合には、相談支援専門員を通して情報共有をしています。 ・主に中高生がご利用されていることもあり、就学前より小学校の時の情報を共有することが多いです。 	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7	2	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの同意を頂いたうえで、サービス計画や現状確認表などの書面を移行先の事業所にお渡ししたり、相談支援専門員を介して引き継ぎとなる会議の設定を作るなど努めております。 	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	5	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に開催している研修には積極的に参加するよう努めております。 ・今年度も新型コロナウイルスの影響もありましたのでリモートでの研修参加も行っていました。 	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	5	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度、児童館などとの交流機会は行えておりませんでした。インクルーシブ推進の観点からも課題としていきます。 	
	27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	0	8	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・管理者の方で参加はいたしましたが、実施回数が少なく職員が実感の湧くような伝達が出来ておりませんでした。 	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時のコミュニケーションや日誌でのやり取りを大切に、保護者と共通理解ができるよう努めております。 ・伝達の部分で、保護者様と行き違いや誤解から苦情をいただいたこともありましたが、今後研修の場などで保護者様とのコミュニケーションにかかる学びの場を作っています。 	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	5	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアレントトレーニングといった専門的なことは行っていませんが、日ごろから保護者が抱えている悩みに対して相談に乗り、助言を行えるような工夫を努めてまいります。 ・ペアレントトレーニングについての理解が薄いので、今後研修などで学ぶ機会を作ればと思います。 	
	保護者への説明責任	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	3	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時にこなっています。 ・年一回の契約更新時にも丁寧に説明を行います。 ・対面以外でも適切に説明できる方法を考えるなど工夫していきたいと思っています。
		31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・日ごろから保護者が抱えている悩みに対して相談に乗り、助言等を行なっております。

等	②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	8	2	0	0	・今年度は平日に1度、保護者交流会を開催しました。
保護者への説明責任等	③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	1	0	0	・苦情対応マニュアルを作成し、苦情が発生した場合に迅速に対応できるような体制整備をおこなっております。 ・苦情への対応後は、報告書として記録に残し全職員への報告や閲覧できるようこれからも徹底してまいります。 ・苦情内容によっては、保護者様のお気持ちを十分に汲み取れてない事がありましたので今後もコミュニケーションを大切にしています。
	④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	1	0	0	・毎月、通信を発行し活動のようすを伝えています。また、“ふりずむ”も含めて通信を事業所内にも掲示し、子ども達が普段から閲覧出来る様にもしています。 ・毎週ホームページ内のブログで日々の様子を発信しています。
	⑤	個人情報に十分注意しているか	10	0	0	0	・データの持出しを禁止しています。 ・従業員には、入社時に個人情報マニュアルの説明を行い、同意と捺印をもらっています。
	⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	1	0	1	・絵カードやジェスチャーをはじめ個々の特徴を理解した方法で意思疎通を行っております。保護者との連絡ノートを活用しています。
	⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	2	5	0	・地域住民へも招待できるような行事の設定を検討しており、今後実績を積みながら広げていきたいと思っております。
非常時等の対応	⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	10	0	0	0	・職員には、入社時や定期的な研修の場で周知しています。 ・保護者には契約時に重要事項説明書等を用いて説明行なっています。 ・実践的な避難訓練の頻度が少ないので、今後研修内容も含めて見直しを検討していきます。
	⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	3	2	0	・職員間での避難訓練はおこなっていますが、児童がいる中であったりと、実践形式での訓練機会が少ないので、今後検討が必要な部分です。
	⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	2	0	0	・社内研修会の中で行っているほか、行政からの情報がありましたら都度ミーティングで周知しています。 ・今年度から委員会を設置し、1～2ヶ月に1回は実施しています。
	⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	10	0	0	0	・契約時や面談時の説明のほか、放課後等デイサービス計画に記載するなどご理解を頂けるようにしております。
	⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	4	0	0	・現在対象の児童がおりませんが、アレルギーがある児童が利用する場合、保護者へ聞き取りを行い対応していきます。
	⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9	1	0	0	・ヒヤリハットマップを作成し共有しています。また、定期的に研修会を開き見直しを行っています。